

第2回 東京国際フェンシング大会（TIFC 2026） ルールブック

会期：2026年8月17日（月）～20日（木）／会場：京王アリーナ TOKYO 更新日：2026年8月15日 22:00

1. 武器・防具

全カテゴリー共通

- ・ 半袖プロテクター（アンダープラストロン）：FIE マーク付き 800N 必須
- ・ マスク：ダブルバンド（FIE 規格）必須
 - シングルバンド・ゴム劣化で固定が緩いマスクは不可

カテゴリー別

	U8・U10・U12	U14・U17	ベテラン・PV
ブレード	規定なし	規定なし	規定なし
マスク	350N 可（1600N 推奨）	1600N	1600N
ユニフォーム	350N 可	800N 推奨（350N 可）	800N
チェストプロテクター（女子）	必須	必須	必須

女子チェストプロテクターのソフトカバー

種目	U14・U17・ベテラン・PV	U12・U10・U8
フルーレ	必須	推奨
エペ	推奨	推奨
サーブル	推奨	推奨

メタルジャケット（フルーレ・サーブル）

- ・ メタルジャケットのサイズは FIE 規定に沿って、各自で事前に確認すること
- ・ 当日サイズが小さい場合など、審判の判断により使用が認められないことがある

パラフェンシング

- ・ IWAS（国際車いすフェンシング連盟）規則に準拠

用具検査

- ・ 事前検査なし
- ・ 試合開始前、審判がピスト上でユニフォーム・プロテクター・マスクの劣化／破損を確認
- ・ 不適合はイエローカード。適正な用具に交換

2. エペの消極性ルール（P カード）

本大会は、来年度から適用される FIE 規定に沿って運用します。従来の P イエロー（警告）はなく、P レッドから始まります。

段階	条件	罰則
P レッド	最初の 1 分の消極的行為	相手に 1 点
P ブラック	次の 1 分の消極的行為	試合終了

P ブラックで試合終了した場合の勝敗

- ・ 点差があるとき：その時点で得点が多い方が勝者
- ・ 同点のとき：予選（プール）順位が上位の方が勝者

適用範囲

- ・ エペのトーナメント戦のみ
- ・ プール戦・団体戦は適用しない

3. 試合形式

- ・ プール戦 → トーナメント戦。全選手がトーナメントに進出

プール戦

- ・ 5 本先取／3 分 1 ピリオド
- ・ 総当たり。勝敗・得失点で順位決定 → トーナメントのシードに反映

トーナメント戦

- ・ 10 本先取（3 分 2 ピリオド）
- ・ シングルエリミネーション（勝ち抜き）
- ・ 3 位決定戦なし。準決勝敗退の 2 名がともに 3 位

4. 団体戦

- ・ フルーレ・エペ・サーブル各 1 名の 3 名チーム（紅白戦）
- ・ 3 試合を実施し、先に 2 勝したチームが勝ち（2 勝確定後も 3 試合すべて実施）

試合順

- ・ プール戦：エペ → フルーレ → サーブル（固定）
- ・ トーナメント戦：当日、審判がサイコロを振り下表で決定

出目	第 1 試合	第 2 試合	第 3 試合
1	フルーレ	エペ	サーブル
2	フルーレ	サーブル	エペ
3	エペ	フルーレ	サーブル
4	エペ	サーブル	フルーレ
5	サーブル	フルーレ	エペ
6	サーブル	エペ	フルーレ

5. 試合当日の流れ

試合の管理はすべてフェンシングタイム（Fencing Time）で行います。進行・組合せ・試合開始予定時刻・結果はフェンシングタイムに表示されます。選手・帯同者は各自でウェブブラウザから随時確認してください。

試合開始前

- ・ チェックイン：受付でチェックイン（各日・各カテゴリーごとに必須）
- ・ コールエリア（アリーナ横のホワイエ／コンシェルジュの横） 集合：U17 以下の年少カテゴリー（U17・U14・U12・U10・U8）が実施
 - 集合時間は別紙タイムスケジュールに記載
- ・ PV・ベテラン・パラは集合なし。フェンシングタイムを確認のうえ、各自でピストに集合
- ・ 呼び出し 2 回で不在 → 棄権

プール戦

- ・ 総当たり
- ・ 試合終了は両選手の握手をもって成立

- ・ 終了後、勝敗表を確認しサイン。勝ち負け・点数をよく確認すること
 - サイン後の修正は不可
- ・ プール終了後は客席に戻らず、待機エリア・更衣室など試合会場のそばで待機
 - 当該カテゴリーのプール終了後、30 分程度でトーナメントを開始

トーナメント戦

- ・ ピスト・開始予定時刻はフェンシングタイムで確認
- ・ 試合終了は両選手の握手をもって成立

試合運営

- ・ 最終判断は大会運営・審判の指示を優先
- ・ タイムスケジュールの受付開始・終了時間は変わらないが、試合開始時間は早まることも遅くなることもある

6. 表彰式

- ・ ポディウムで実施
- ・ メダル：3 位まで（3 位は 2 名）
- ・ 賞状：8 位まで
- ・ 実施時間は別途公表
- ・ 表彰式の実施中は、すべての試合を一時中断

7. 会場・観覧・その他

観覧

- ・ トーナメント：関係する選手・帯同コーチのみベンチエリアに入場可
- ・ プール戦：アリーナ面（競技エリア内）での観覧不可

撮影

- ・ 制限エリア内：三脚固定・無人での動画撮影のみ可
- ・ 観客席：写真・動画とも自由
- ・ ビデオ判定なし。判定への抗議は不可。審判の裁定が最終

AD 証（入場許可証）

- AD 証はリストバンドを採用
- リストバンドは毎日、異なる色のものを交付
- 競技者本人＋同行者 1 名に交付
- 同行者の申請方法は事務局より案内
- 指定エリア外への立ち入り禁止

会場利用

- 更衣室は体育館のものを使用
- 荷物は受付の指示に従い所定の場所へ
- 試合会場への入場は、選手および AD 証（リストバンド）のある者
- 貴重品は各自管理
- 蓋のない飲み物は、アリーナ面・制限エリア内では禁止（発見時は出場権の剥奪等の処分があることもある）
- 他の団体・一般利用者も施設内にいるため節度ある利用を

練習（サブアリーナ）

- 練習はサブアリーナを利用。メインアリーナでの練習は不可
- ホワイエ・ロビー等での剣を使った練習は厳禁
- 審判機は順番に利用。一人が独占しないこと
- 個人レッスンなど営利目的の利用は禁止
- 剣を使った練習・レッスンでは、必ずユニフォームまたはコーチ用プロテクターを着用。それ以外の練習は発見次第、中止を求める

場内アナウンス

- メインアリーナのアナウンスは、サブアリーナ・ホワイエ・更衣室に流れる（会議室には流れない）
- 各種呼び出し、試合に関する情報提供を行う

コンシェルジュ

- アリーナ横のホワイエにコンシェルジュを設置
- ピストが分からない、開始時間が分からない、会場内の場所が分からないなど、困ったことがあれば選手はコンシェルジュへ。対応します

8. 安全管理・保険・個人情報

健康管理（参加者の責任）

- ・ 持病（心疾患・不整脈・糖尿病・高血圧・てんかん・呼吸器疾患等）がある場合は事前に主治医と相談のうえ参加可否を判断
- ・ 失神・意識消失・胸痛・動悸・極度の息切れの既往がある場合は事前に医療機関で検査を推奨
- ・ 体調不良（めまい・胸痛・動悸・息苦しさ・しびれ・脱水・発熱・極度の疲労等）時は出場見合わせ、または途中棄権
- ・ 症状が出たら直ちに中断し、最寄りのスタッフへ
- ・ 参加可否の最終判断は参加者本人が行う

責任範囲・保険

- ・ 主催者は応急処置を行うが、既往症・体調不良に起因する事故の責任は負わない
- ・ 救急搬送後の治療・費用は本人負担
- ・ 出場者・コーチは各自で傷害保険・個人賠償責任保険に加入

個人情報・撮影

- ・ 取得した個人情報は大会運営目的のみに使用
- ・ 会場で撮影した写真・映像を掲示、名簿・結果掲載、大会報告書等に使用する場合があります